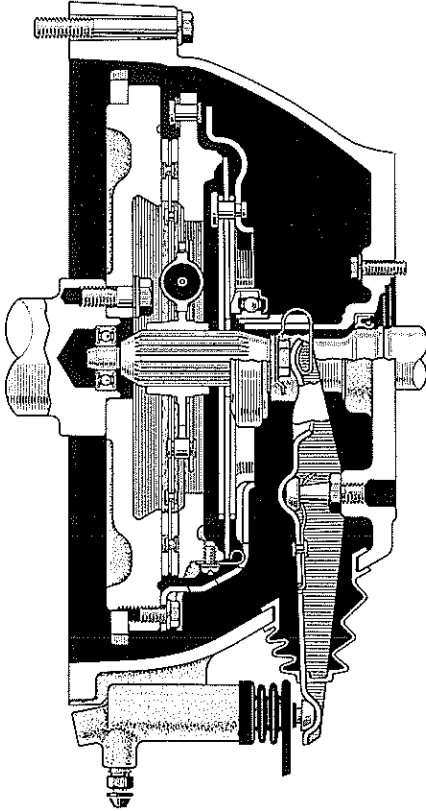


## クラッチ

断面図 .....	6-2
仕様および整備基準値 .....	6-3
クラッチ本体 .....	6-4
クラッチ マスタ シリンダ .....	6-9
クラッチ レリーズ シリンダ .....	6-11
クラッチ ペダル, ブラケット, パイプ ライン .....	6-13

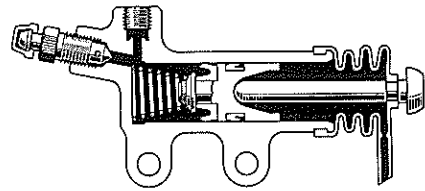
断面図

クラッチ本体

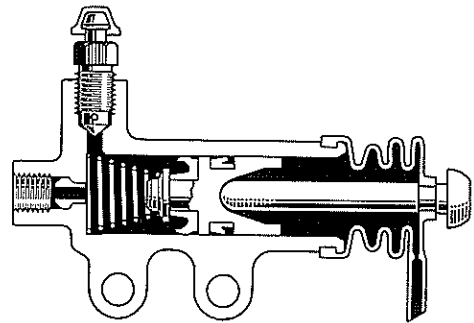


リリース シリンダ

〔C-RX, H-RX用〕



〔C-MX用〕



マスタ シリンダ

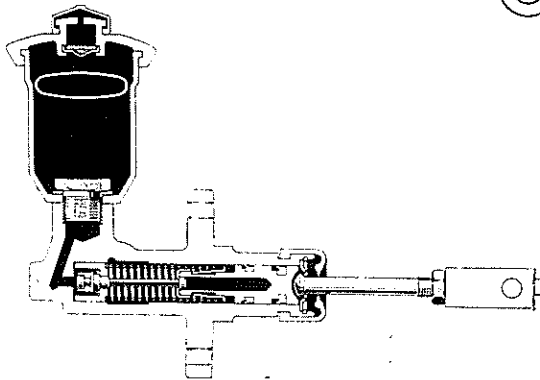


図6-1 断面図

M1444 M1446 M1445 S5708

仕様および整備基準値

表6-1 仕様および整備基準値

エンジン型式		4M-U, M-U, M-EU	18R-U	16R-J	
クラッチ型式		乾燥単板ダイヤフラム	←	←	
クラッチ ディスク	外径×内径×厚さ (mm)	224×160×3.5	←	200×140×3.5	
	全面摩擦面積 (cm <sup>2</sup> )	193×2	←	160×2	
	材質	セミモールド	←	←	
	厚さ限度 (mm)	0.3 (リベット沈み限度)	←	←	
	振れ限度 (mm)	0.8	←	←	
ダイヤフラム スプリング	フィンガ部摩耗限度(mm)	0.6 (みぞ深さ)	←	←	
	取り付け高さ (mm)	36.2 (参考)	←	36.12 (参考)	
	取り付け荷重 (kg)	350±25	←	375±28	
マスタ シリンダ	型式	ホートレス マスタシリンダ	←	←	
	内径 (mm)	15.870~15.913	←	←	
	ピストン外径 (mm)	標準値	15.811~15.838	←	←
		限度	0.032~0.102	←	←
リリース シリンダ	ピストンとの すき間(mm)	標準値	0.032~0.102	←	
		限度	0.15	←	
	型式	無調整式	←	←	
	内径 (mm)	20.640~20.692	←	←	
	ピストン外径 (mm)	20.567~20.600	←	←	
クラッチ ペダル 高さ (アスファルト シート上面より)	すき間(mm)	標準値	0.040~0.125	←	
		限度	0.15	←	
クラッチペダル遊び (総合)	(mm)	5~15	←	←	
クラッチが切れたときの 床板とのすき間	(mm)	25 以上	←	←	

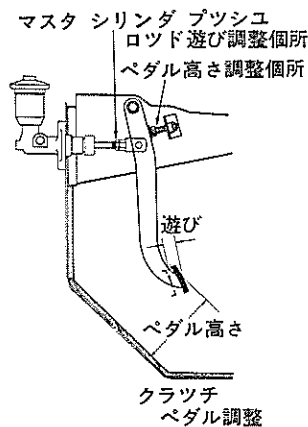


図6-2 各調整個所

S5707

6

クラッチ本体

構成部品および締め付けトルク

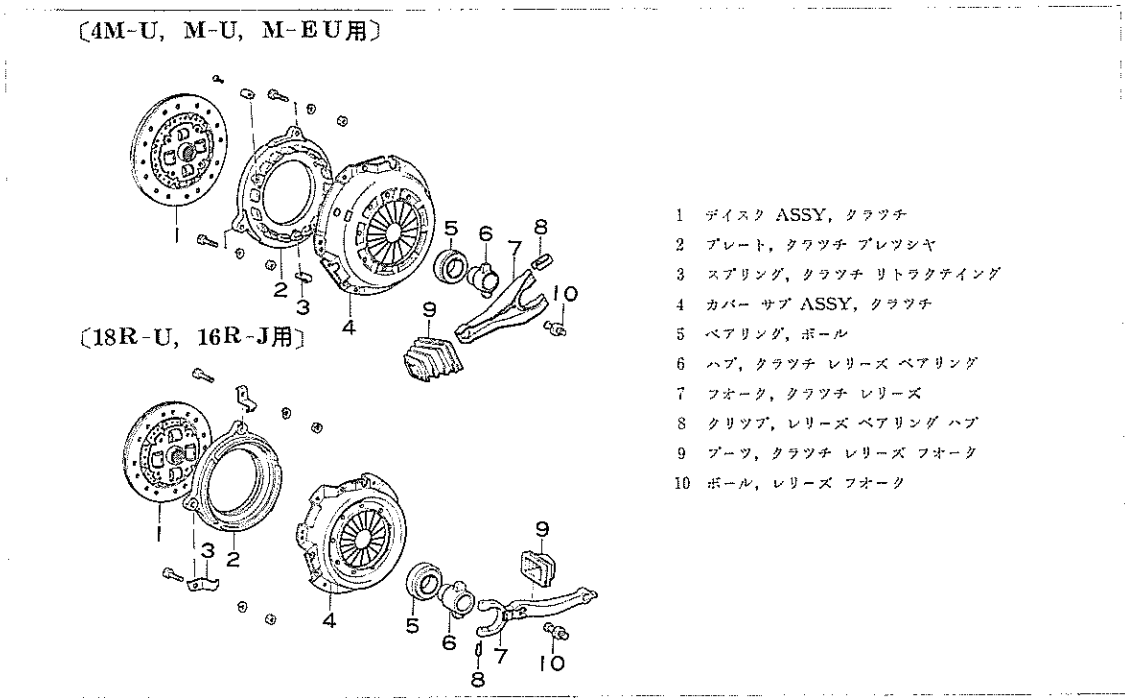


図6-3 構成部品および締め付けトルク

M1887 M1888

SST, 工具, 計器

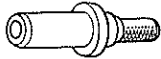
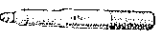


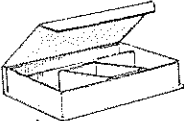
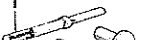
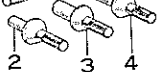
S		09325-20010	プラグ, トランスミッション オイル
		09301-20020	ツール, クラッチ ガイド
		09315-00010	リムーバ & リプレーサ, リリース ベアリング No.1, No.2
S		09751-36010	レンチ, ブレーキ チューブ ユニオン ナット
T		09301-00010	ツール セット, クラッチ ダイアフラム スプリング アライナ
		09333-00010	1 アライナ, クラッチ ダイアフラム スプリング
		09302-30030	4 ゲージ, クラッチ ダイアフラム スプリング ハイト No.3
計器	シツクネス ゲージ, トルク レンチ, ノギス, ダイヤル ゲージ		

図6-4

取りはずし

(1) 次の部品を取りはずす。

- ① トランスミッション  
SST〔09325-20010〕
- ② クラッチ カバー ASSY & ディスク
- ③ クリツプ
- ④ レリーズ フォーク & リレリーズ ハブ ASSY

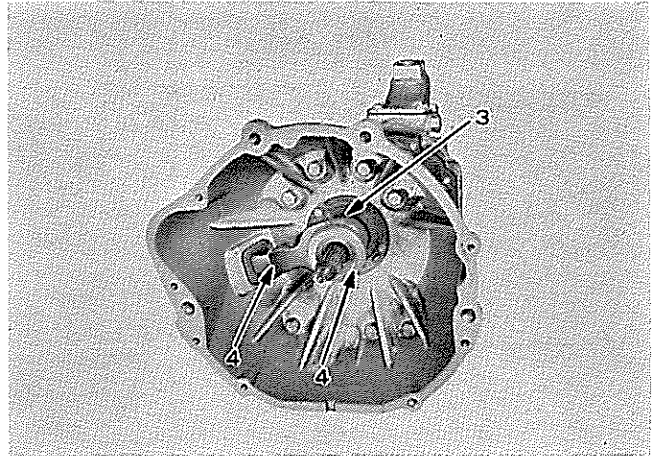


図6-5 レリーズ ハブ ASSY取りはずし

H0084

点 検

(1) 次の項目を点検する。

- ① クラッチ プレッシャ プレート, およびフライ ホイール面  
糸こん, ひび割れ, 変色
- ② ダイアフラム スプリング  
フィンガ部の摩耗, さび, 折損  
 摩耗限度 0.6mm  
 (摩耗みぞ深さ)  
 5mm (摩耗幅)

〈注意〉

上記摩耗限度にないときでも#100~#200のサンドペーパーにて, 摩耗部の錆を十分除去する。

- ③ クラッチ ディスクの摩耗, 振れ

摩耗限度 0.3mm  
(リベットの沈み)

振れ限度 0.8mm

- ④ レリーズ ベアリング 回転の引っ掛かり, 異音

〈参考〉

クラッチ カバー, ダイアフラム スプリング, ピボット リングが不良の場合は, クラッチ カバー サブ ASSY で交換する。

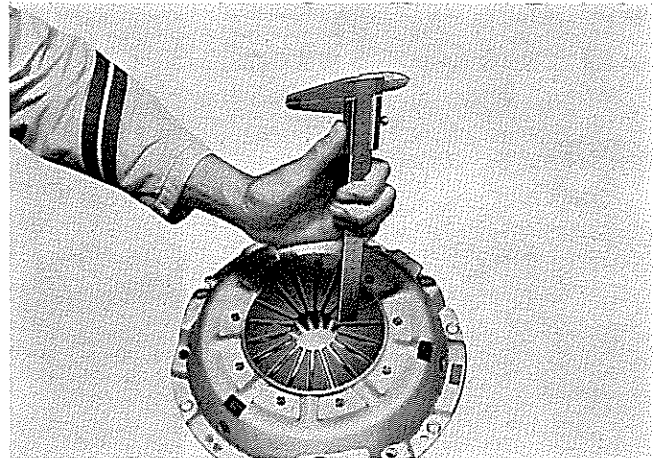


図6-6 フィンガ部摩耗みぞ深さ測定

C5454

分 解

- (1) リトラクティング スプリング (3  
個) を取りはずす。

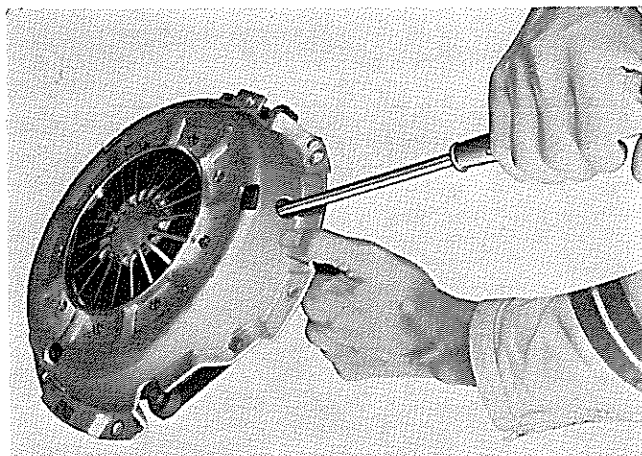


図6-7 リトラクティング スプリング取りはずし

C5455

- (2) プレッシャ プレート セット リ  
ベットを10mmのドリルで削り取  
りプレッシャ プレートを取りは  
ずす。

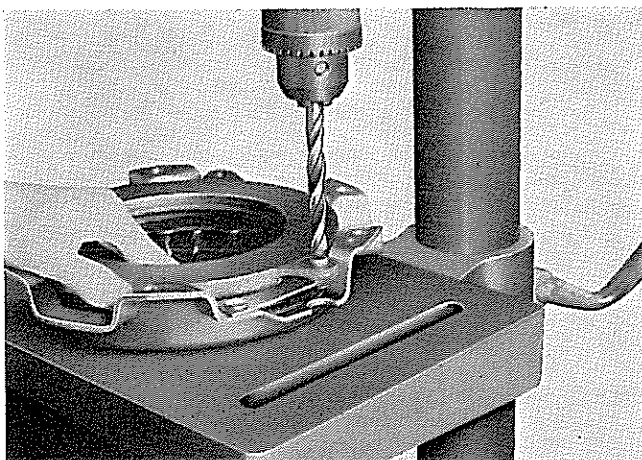


図6-8 プレッシャ プレート取りはずし

B7458

組み付け

- (1) クラッチ作用時の各しゅう動部  
1, 2にキャツスル MP グリース  
を均等に薄く塗布する。

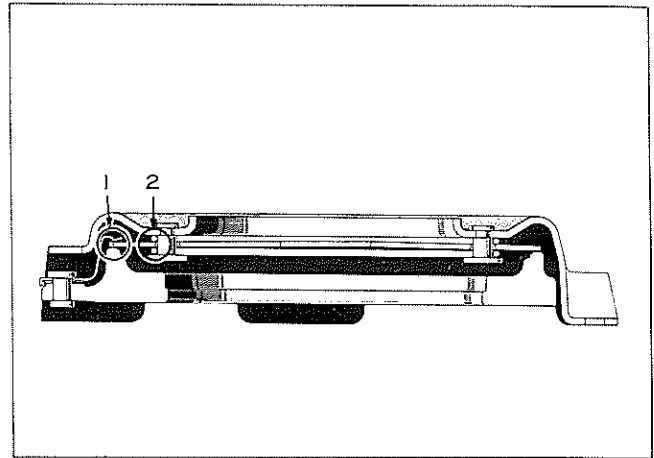


図6-9 クラッチ組み付け

G6998

- (2) クラッチ カバー サブ ASSY に  
プレツシャ プレートとリトラク  
テイング スプリングを組み付け  
補給品のボルト, ナットを使用し  
てプレツシャ プレートを組み付  
ける。

$T = 150 \sim 220 \text{kg-cm}$

〈注意〉

締め付け後ナットをカシメること。

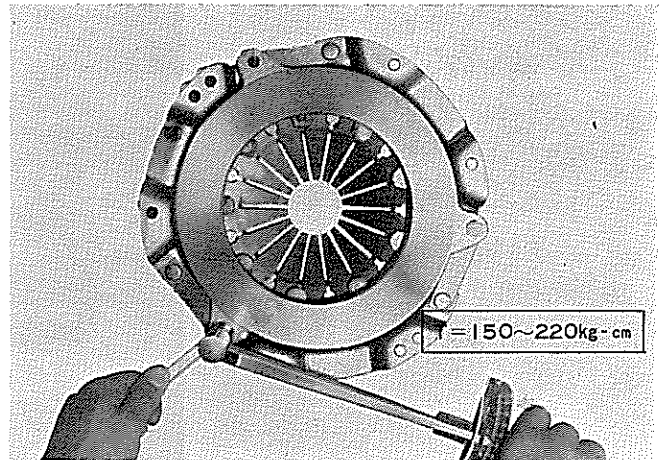


図6-10 プレツシャ プレート取り付け

B7462

6

クラッチ レリーズ ベアリング

交 換

SST (09315-00010)

〈注意〉

不良の場合以外は取りはずさない。

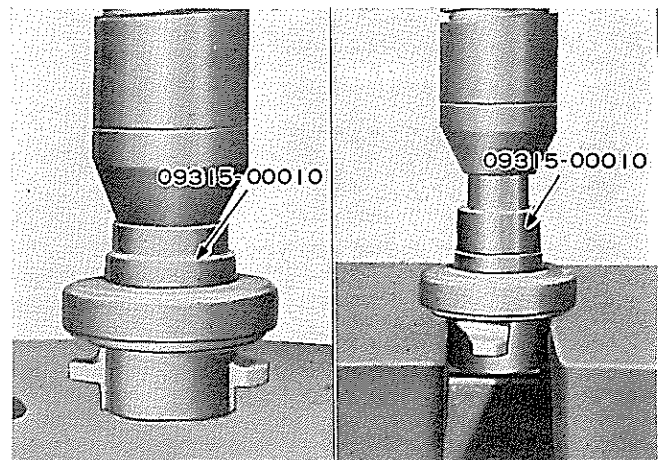


図6-11 クラッチ レリーズ ベアリング交換

H0087 H0088

取り付け

- (1) クラッチ ディスク & カバー ASSY を取り付ける。

SST〔09301-20020〕  
 $T = 100 \sim 160 \text{kg-cm}$

-----<注意>-----

- 1 クラッチ ディスクは方向性がある。
- 2 ボルトは少しずつ平均的に締め付ける。
- 3 クラッチ ディスク ハブ内にグリースを薄く塗布する。

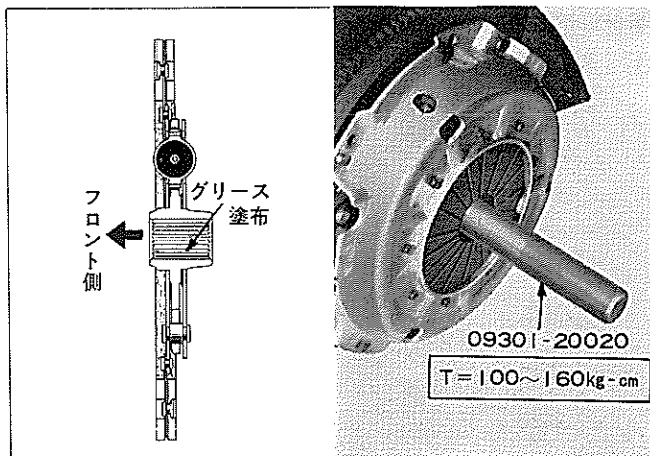


図6-12 クラッチ ディスク, クラッチ カバー ASSY 取り付け G2612 C5456

- (2) ダイアフラム スプリング フィンガ部の高さ不ぞろいを点検, 修正する。

① 点 検

SST〔09302-30030〕  
 すき間限度 0.5mm

② 修 正

修正数の少い方を修正しない方の高さに合わせる。

SST〔09333-00010〕

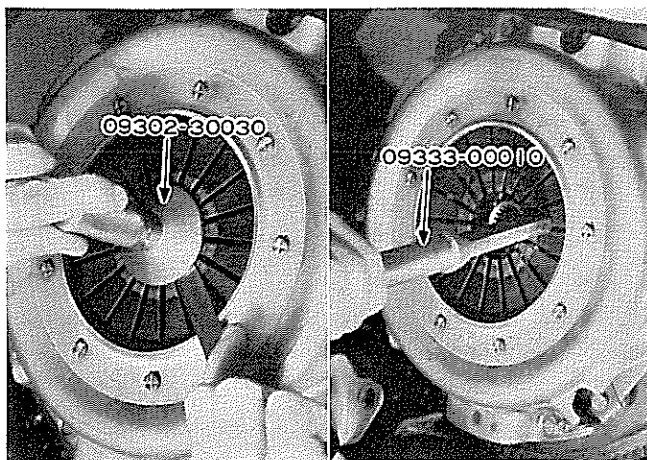


図6-13 ダイアフラム スプリング フィンガの点検, 修正 C4324 C4325

- (3) レリーズ フォークおよびレリーズ ハブASSY を取り付ける。

-----<注意>-----

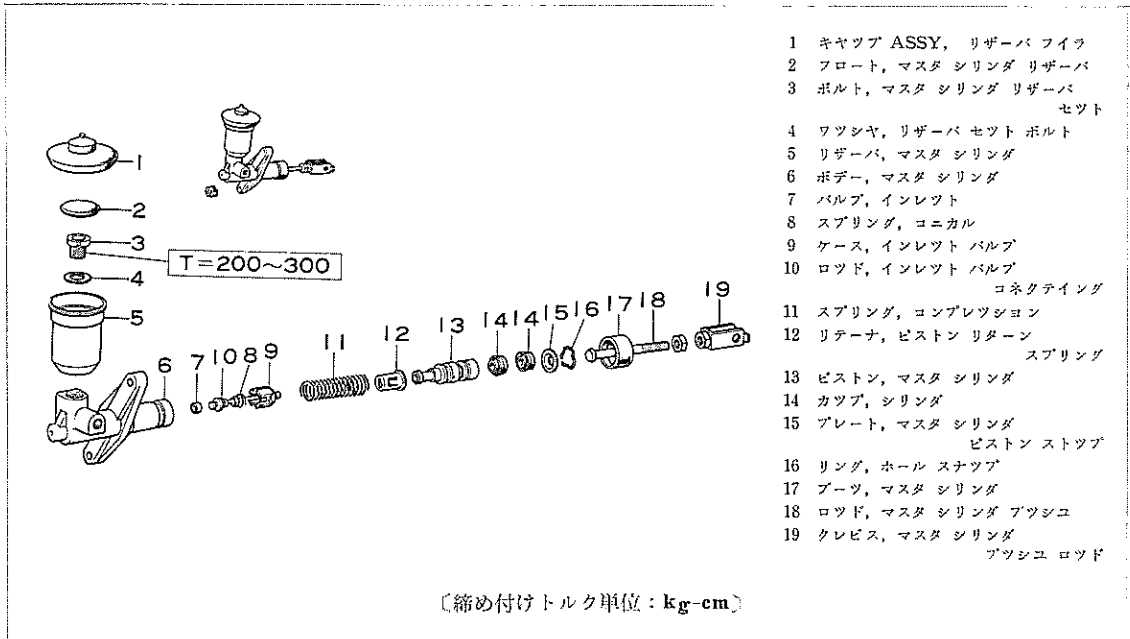
グリース塗布部

- ① レリーズ ハブ × レリーズ フォーク 当たり面
- ② レリーズ フォーク × レリーズ フォーク ボール 当たり面
- ③ レリーズ フォーク × レリーズ シリンダ プッシュ ロッド しゅう動面
- ④ レリーズ × レリーズ ハブ しゅう動面

- (4) トランスミッションを取り付ける。

# クラッチ マスタ シリンダ

構成部品および締め付けトルク



- 1 キャップ ASSY, リザーバ フライ
- 2 フロート, マスタ シリンダ リザーバ
- 3 ボルト, マスタ シリンダ リザーバ  
セット
- 4 ワッシヤ, リザーバ セット ボルト
- 5 リザーバ, マスタ シリンダ
- 6 ボデー, マスタ シリンダ
- 7 バルブ, インレット
- 8 スプリング, コニカル
- 9 ケース, インレット バルブ
- 10 ロッド, インレット バルブ  
コネクティング
- 11 スプリング, コンプレッション
- 12 リテーナ, ピストン リターン  
スプリング
- 13 ピストン, マスタ シリンダ
- 14 カップ, シリンダ
- 15 プレート, マスタ シリンダ  
ピストン ストップ
- 16 リング, ホール スナップ
- 17 ブーツ, マスタ シリンダ
- 18 ロッド, マスタ シリンダ ブツシュ
- 19 クレビス, マスタ シリンダ  
ブツシュ ロッド

図6-14 構成部品および締め付けトルク

M1447

## SST, 工具, 計器

S S T		09751-36010	レンチ, ブレーキ チューブ ユニオン ナット
-------------	--	-------------	-------------------------

図6-15

### 取りはずし

(1) リザーバのフルードをスポイトなどにて空にし、次の部品を取りはずす。

- ① ユニオン  
SST (09751-36010)
- ② ブツシュ ロッド ピン
- ③ クラッチ マスタ シリンダ セット ナット

〈注意〉

ブレーキ フルードを 塗装面に 付着させないこと。



図6-16 チューブ取りはずし

H0085

分 解

(1) 次の部品を取りはずす。

- ① スナツプ リング
- ② プツシュ ロッド
- ③ ピストン ASSY
- ④ リザーバ

〈参考〉

- 1 分解部品はアルコールまたはブレーキフルードにて洗浄する。
- 2 リザーバ取り付け面に傷をつけないこと。

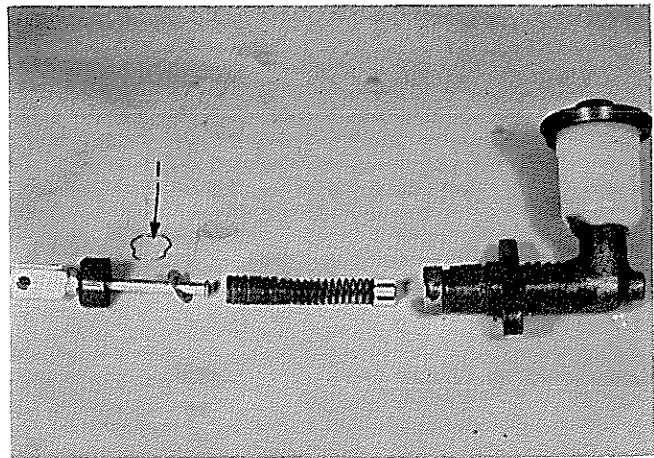


図6-17 マスタ シリンダ分解

C5239

点 検

(1) 次の項目を点検する。

- ① マスタ シリンダ 内面のさび, 傷, 摩耗
- ② ピストンの傷, 摩耗
- ③ スプリングのさび, 衰損, 折損
- ④ カップ類の摩耗, リツプの傷
- ⑤ シリンダとピストンのすき間  
限 度 0.15mm

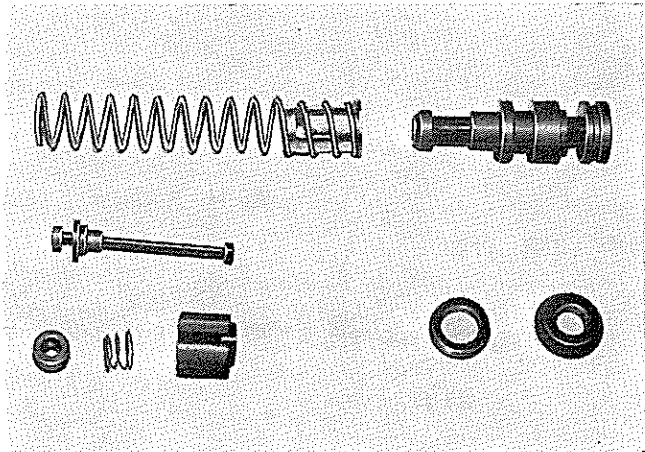


図6-18 ピストン ASSY点検

C2447

組み付け

(1) 次の部品をマスタ シリンダに組み付ける。

- ① ピストン ASSY
- ② プツシュ ロッド
- ③ スナツプ リング

〈注意〉

- 1 カップ類を組み付けるとき, カップの方向に注意する。
- 2 カップ類にはラバー グリースを十分に塗布する。

取り付け

(1) マスタ シリンダを取り付ける。

$$T=100\sim 160\text{kg}\cdot\text{cm}$$

(2) マスタ シリンダ プツシュ ロッドの遊びがあることを確認する。

(3) エア抜きを行なう。

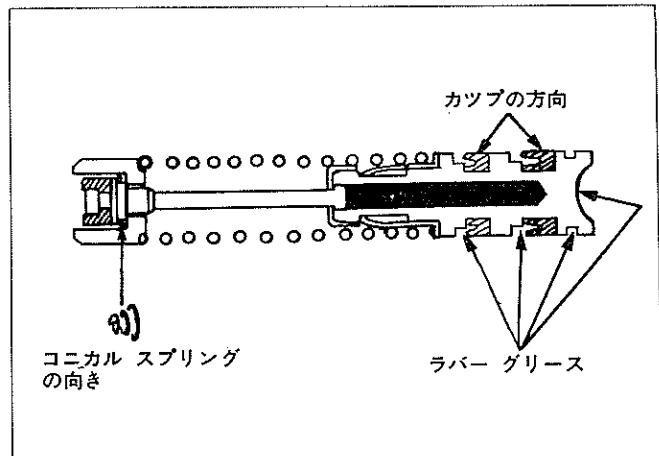


図6-19 カップ組み付け

K0275

## クラッチ レリーズ シリンダ

構成部品および締め付けトルク

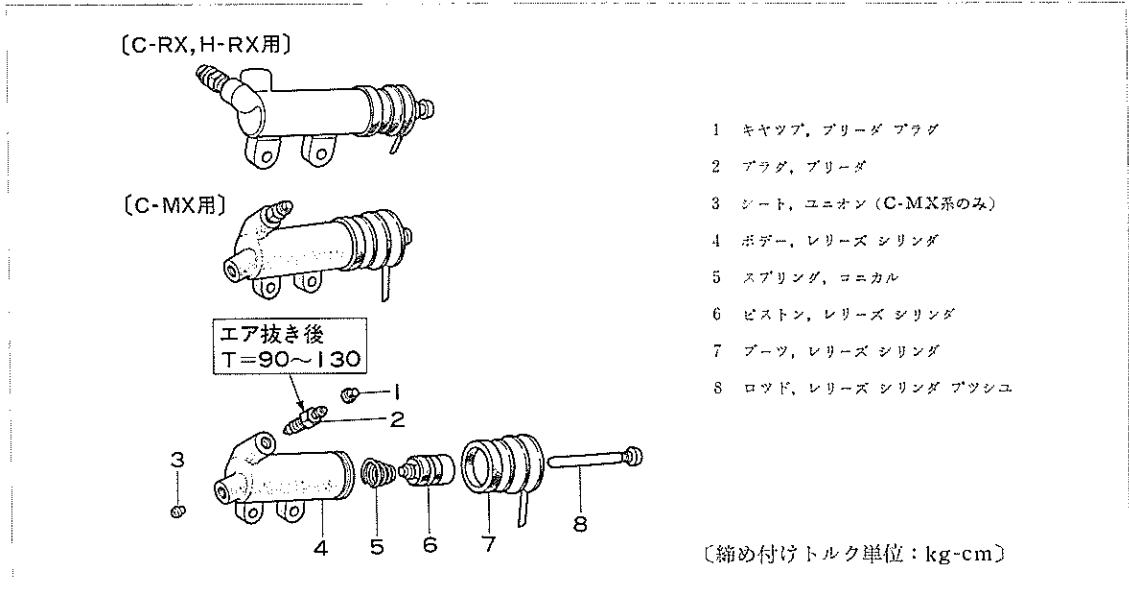


図6-20 構成部品および締め付けトルク

M1448

### SST, 工具, 計器


S S T		09751-36010	レンチ, ブレーキ チューブ ユニオン ナット
-------------	---	-------------	-------------------------

図6-21

### 取りはずし

(1) 次の部品を取りはずす。

- ① クラッチ チューブ ユニオン ナット
- ② フレキシブル ホース クリツプ
- ③ レリーズ シリンダ セット ボルト

### 分解

- (1) ブリーダ プラグを取りはずし、エアを吹き込みピストンを取りはずす。

〈参考〉

分解部品をアルコールまたはブレーキフルードにて洗浄する。

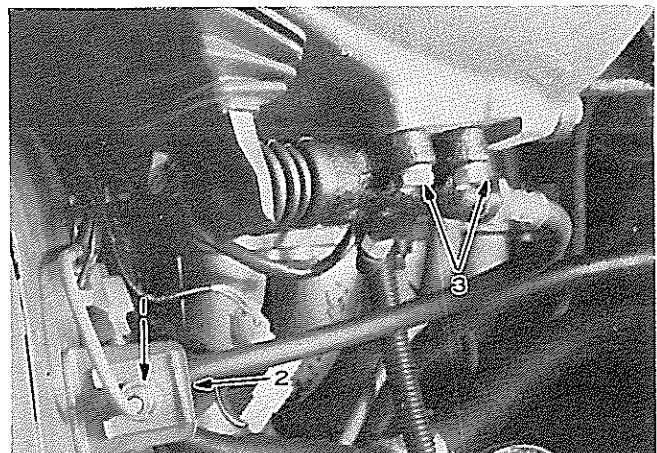


図6-22 レリーズ シリンダ ASSY取りはずし

H0086

点 検

(1) 次の項目を点検する。

- ① シリンダ内面のさび, 傷
- ② ピストンのさび, 傷
- ③ カップ類の摩耗, リップの傷
- ④ ピストンとシリンダのすき間  
限 度 0.15mm

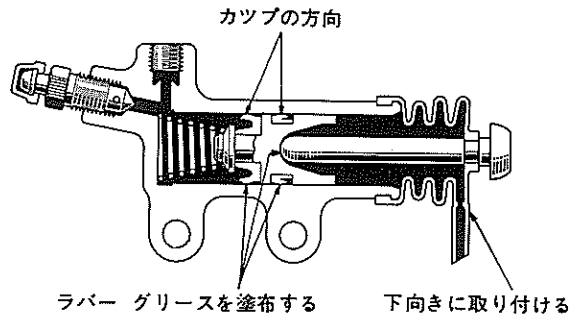
組み付け

(1) ピストン ASSYをリリース シリンダに組み付ける。

~~~~~〈注意〉~~~~~

- 1 ピストンにカップ類を組み付けるときカップの方向に注意する。
  - 2 カップ類にはラバー グリースを十分塗布する。
- ~~~~~

リリース シリンダ  
〔C-RX, H-RX用〕



〔C-MX用〕

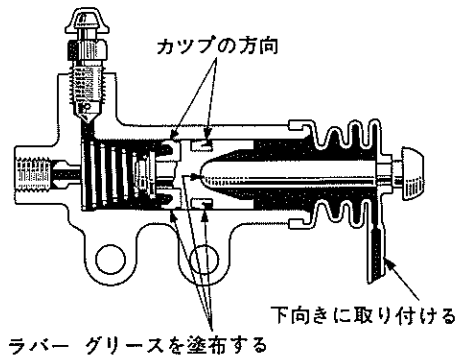


図6-23 ピストン カップ組み付け方向

M1446 M1445

取り付け

~~~~~〈注意〉~~~~~

リリース シリンダ ブーツの突起部を下向きに取り付ける。

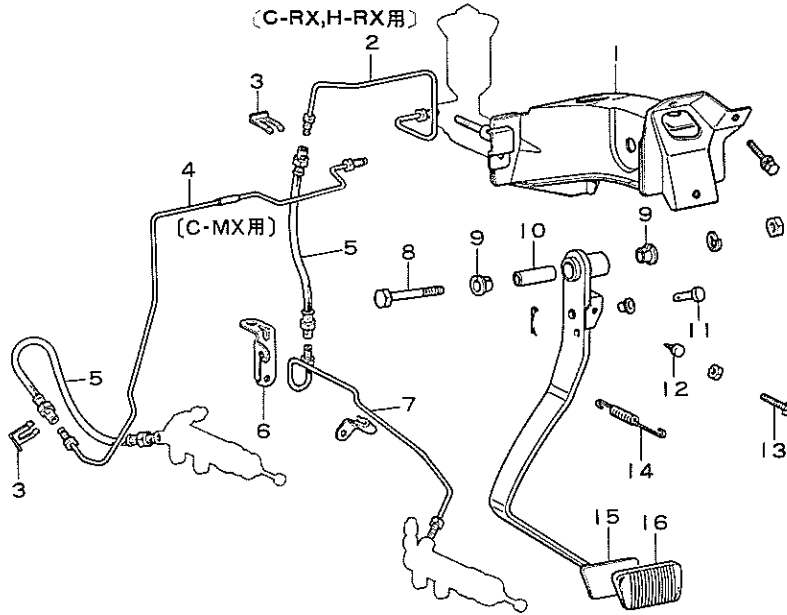
~~~~~〈参考〉~~~~~

フレキシブル ホース クリツプはチューブ ユニオン ナットを仮り締め後に取り付ける。

~~~~~

# クラッチ ペダル, ブラケット, パイプ ライン

構成部品および締め付けトルク



- |  |                       |
|--|-----------------------|
| 1 サポート, クラッチ ペダル                       | 8 シヤフト, クラッチ ペダル      |
| 2 チューブ, クラッチ マスタ シリンダ ツウ<br>フレキシブル ホース | 9 ブシュ, クラッチ ペダル       |
| 3 クリツプ                                 | 10 カラー, クラッチ ペダル シヤフト |
| 4 チューブ, クラッチ マスタ シリンダ ツウ<br>フレキシブル ホース | 11 ピン, ウイズ ホール        |
| 5 ホース, フレキシブル                          | 12 クツシヨン, クラッチ ペダル    |
| 6 ブラケット, フレキシブル                        | 13 ボルト, クラッチ ペダル ストツバ |
| 7 チューブ, フレキシブル ホース ツウ<br>リリース シリンダ     | 14 スプリング, テンシヨン       |
|  | 15 ペダル サブ ASSY, クラッチ  |
|  | 16 パッド, クラッチ ペダル      |

図6-24 構成部品および締め付けトルク

M17670

## 取りはずし

(1) 次の部品を取りはずす。

- ① テンシヨン スプリング
- ② コツタ ピン & ウイズ ホール  
ピン
- ③ ペダル シヤフト
- ④ ペダル
- ⑤ マスタ シリンダ
- ⑥ ブラケット セット ボルト
- ⑦ ブラケット

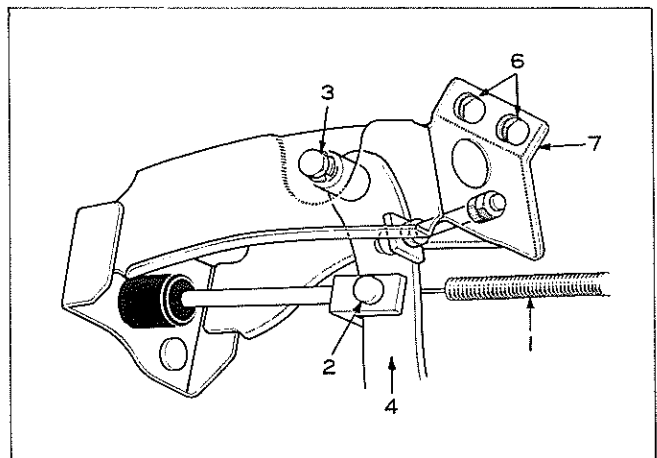


図6-25 クラッチ ペダル & ブラケット取りはずし

S5713

点 検

(1) 次の部品を点検する。

- ① ペダル プッシュの損傷, 摩耗
- ② クレビス ピン孔の偏摩耗およびピンの段付き摩耗
- ③ ペダルのねじれ, 曲がりおよびカラーそ入部の損傷, 摩耗
- ④ ペダル パッド, クッション ゴムの損傷, 摩耗

取り付け

(1) 次の部品を取り付ける。

- ① ブラケット
- ② マスタ シリンダ
- ③ ペダル
- ④ ペダル シャフト
- ⑤ ウィズ ホール ピン & コッタ  
ピン
- ⑥ テンション スプリング

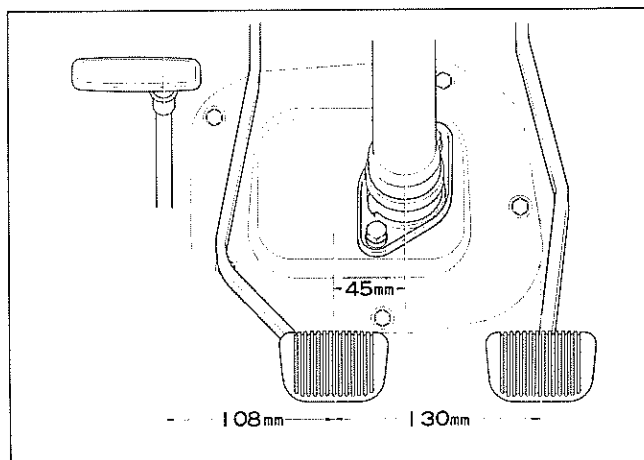


図6-26 ペダル間隔

M1449

(2) プッシュ ロッド遊びおよびペダル高さを調整する。

プッシュ ロッド遊び

0.5~5mm (ペダル上で)

ペダル高さ 165~170mm

(アスファルト シートより)

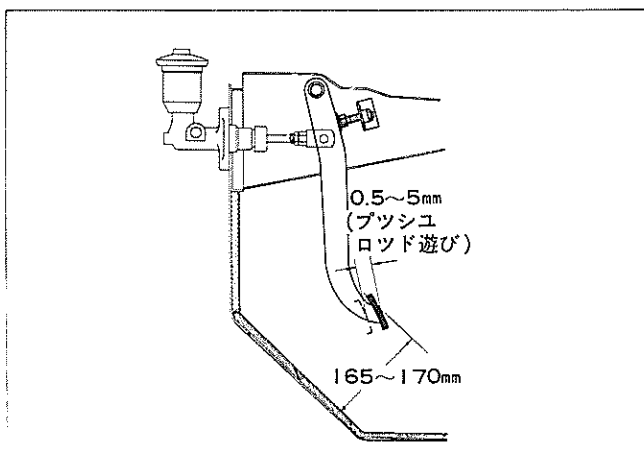


図6-27 クラッチ ペダル調整

S5709